



こどもクリニックニュース

NO. 229 平成31年2月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (平成31年3月まで)

2月	7日	(木)	検診	スピカレディースC
	13日	(水)	1才半健診	加須・保健センター
3月	11日	(月)	3才健診	騎西・保健センター
	14日	(木)	検診	スピカレディースC

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

休診の予定

勝手ながら、

4月19日(金)、20日(土)は休診といたします。



小児科休日診療の当番

平成31年3月10日までの当番一覧です。

加須市では4月～10月は祝日に、11月～3月は元日を
除くすべての日曜・祝日に小児科休日診療を行っています。

月	日	曜日	当番医
2月	3日	(日)	福島小児科医院
	10日	(日)	ともながこどもC
	11日	(月)	福島小児科医院
	17日	(日)	つのだ小児科医院
	24日	(日)	加藤こどもC

月	日	曜日	当番医
3月	3日	(日)	福島小児科医院
	10日	(日)	つのだ小児科医院

※診療時間は9:00～12:00です。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の
広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。

感染症の情報

インフルエンザが大流行しています。

今シーズン、当院で診断した患者さんは全員A型インフルエンザですが、A型には2種類のタイプがあります。「A香港型」と、10年ほど前に「新型インフルエンザ」として話題になったタイプです。埼玉県内ではこの2種類のウイルスの流行が起きています。私も今シーズン、A型インフルエンザに2度かかった患者さんを何人も見かけました。一度かかったからと言って決して油断しないでください。

胃腸炎(発熱、嘔吐、下痢)の患者さんも比較的多いです。症状の始まりは嘔気と嘔吐、発熱だけの事も多く、この時期インフルエンザの初期症状と区別がつけにくいのが悩ましいです。

その他溶連菌感染症や水痘、リンゴ病も時々見かけます。マスクの着用や手洗いは、全ての感染症の流行予防に有効です。

スギ花粉症の季節です

すでに微量の花粉は飛んでいますし、いつ大量の花粉が飛び始めても不思議ではない季節です。今シーズンの花粉量は今年の倍くらい、例年よりもかなり多い予想がでています。

毎年花粉症で辛い思いをしている方は、早めの対策をおすすめします。

花粉症対策の基本は、スギやヒノキの花粉を目や鼻に入れない事です。外出するときはマスクやメガネ、少し抵抗があるかもしれませんが専用ゴーグルが有効です。

それから家の中に花粉を持ち込まないことも大切です。布団や洗濯物は外に干さないこと、帰宅した時はコートをはたいてから玄関にお入りください。

言うことを聞かないので、

大きな注射をしてください！！

診察室でたまに耳にすることがあり、冗談だとは分かっているけど、少し悲しい気持ちになります。

私たちは、時々子供に注射をします。

将来重い病気にかからないように、ちょっとだけ痛い事をするのが予防接種です。また現在かかっている病気の原因を調べたり、より良い治療を見つけるために採血して検査をしますし、水分や薬を確実に体の中に入れるために点滴をすることもあります。でもそれは、その子どもが悪いことをしたからではなく、少しでも早く元気になって欲しいからです。

小さな子どもにしてみれば、針を刺される理由を理解することはできませんから、当然ながら泣き叫びます。中には「ごめんなさい！ごめんなさい！」と、泣きながらあやまる子供もいます。でも針を刺す私たちだって心を痛めています。私たちのする注射は「しつけやお仕置き」ではないのです。おさな心に「医者や看護師は痛い注射をする恐ろしい人間だ・・・」などという意識を焼き付けて欲しくありません。

どうか皆様のご理解とご協力をお願いします。

とても悪いことをした子供に対しては、まず言葉できちんと説得しましょう。どうしても「お仕置き」が必要な時は（最近の世情では問題になるかもしれませんが）、注射をダシにしないで、親が自分の手でお尻をひっぱたいてください。他人の手を借りたいときは「お巡りさんに逮捕してもらおう」というのはいかがでしょうか。お巡りさんも迷惑かもしれませんが・・・。



4月に1年生になる方、

MRワクチン接種は終わりましたか？

MRワクチン定期接種（2回目）の期限は3月31日です。ワクチン不足の心配もありますので、まだ受けていない方は早めの接種をお奨めします。



夜間や休日の急病対策/電話相談

#7119・・・# 7（何でも）119番！

北川辺地域では 048-824-4199 へ

小児の救急電話相談（#8000）、成人の救急電話相談（#7000）、そして埼玉県救急医療情報案内を一つにまとめた相談ダイヤルです。

これさえ覚えておけば、こどもから大人まで、全ての方の医療相談や医療機関の案内まで対応してくれますので便利です。

こどもの救急（日本小児科学会）

診療時間外に医療機関を受診したほうが良いかどうかの判断の目安をホームページで提供しています。

<http://kodomo-qq.jp/>



当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



と も な が
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL 0480-66-4150